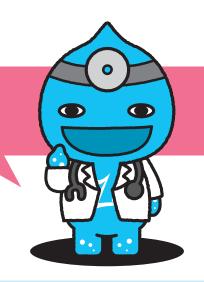
## 健診を受診しましょう!!

### 01 特定健診とは?

特定健診とは、生活習慣病等の早期発見や重症化予防を目的とした健康診 断です。自分の健康状態を知り、体の異常を早期に発見することで、健康長寿 の実現につながります。健診費用は無料です。



- ▶不適切な食生活
- ●運動不足
- ●過度なストレス
- 飲酒喫煙

## メタボリック シンドローム

(内臓脂肪の蓄積)

高血糖

高加圧

脂質異常



### 血管の老化の進行

(動脈硬化)



## 心臓病 脳卒中 糖尿病 などの発症

### 特定健診を受診し、病気の芽を早めに摘みましょう!

### 02 検査内容は?

高血圧や糖尿病など、生活習慣病予防に着目した検査を行います。 詳しい検査内容は以下のとおりです。

医師の判断によ らずる場合は 医療機関で受

図検査を実施しま 合は眼底検査、心電定健診を受診する場 早朝総合健診で特

加で行う検

圧の危険がないか調べ血圧を測定し、高血

調べます。 高血糖や脂質異常症、血液・尿を採取し、 機能障害の有無を

肥満度が分かるBMI 肪の程度を調べます。 腹囲を測定し、内臓脂 値を確認します。また 身長・体重を計測し



### 四 受診する人は?

40歳から74歳までの国民健康保険に加入している方が対象です。ただし、施設に 入所されている方、継続して6カ月以上入院されている方、妊娠中または出産後1年未 満の方などは対象外になります。

※受診には、保険証と受診券が必要です(受診券は被保険者の住所に配布されます)。

# ~いつまでも健康でいるために~ 特定

### 四 国民健康保険加入者以外の人も受診できるの?

協会けんぽ加入者の扶養家族で、40歳から74歳までの方も早朝総合健診で特定健診を受診できます。令和2年度から協会けんぽの補助金額が6,650円から7,150円に引き上げられますので、この機会にぜひ受診しましょう。

受診の際は、協会けんぽ発行の受診券、保険証、健診の自己負担額をお持ちになり、各会場で受診してください。なお、受診券に関するお問い合わせは、協会けんぽ秋田支部(☎018(883)1893)までお願いします。

### 四 受診券はいつ届くの?

3月中旬から各行政区の健康づくり推進員が配布します。

※これまで個別健診の受診券は4月に郵送していましたが、今回からは早朝総合健診の受診券と同時に配布します。

### 00 いつ・どこで受診するの?

#### ① 町の早朝総合健診で受診する

令和2年度は**4月8日別から6月14日旧まで**の期間に行います。詳しい日程や会場については広報美郷4月号に掲載しますので、そちらをご確認ください。

#### ② 契約医療機関で受診する(個別健診)

健診申込み調べで「医療機関で受ける」を選択された方は、配布された特定健診受診券を持参し、契約医療機関で受診してください。

#### 個別健診の流れ

#### ① 予 約

契約医療機関に「美郷町の特定健診を受診したい」と予約をします。

#### ② 受 診

保険証と特定健診受診券を持参し、予約した医療機関で受診してください(費用は無料です)。

#### ③ 結 果

1カ月から2カ月後に受診結果が届きます。

#### ③ 人間ドックを受診する

4月から翌年3月まで、医療機関で行います。健診申込み調べで「人間ドックを受ける」を選択された方へ申請書を送付しますので、ご自身で医療機関に予約し、その後、町福祉保健課に申請書を提出してください。また、早朝総

合健診や契約医療機関で特定健診を受けていない方で 人間ドックの受診を希望される方は、12月末まで受付を 行っていますので、ぜひご利用ください。

※人間ドック等費用の助成は、75歳以上の方も対象になります。

#### 人間ドック申込みの流れ

#### ① 予 約

医療機関に「美郷町の国民健康 保険(または後期高齢)の人間ドックを受診したい」と予約をします。

#### ② 申請書提出

予約後、「人間ドック等助成金 交付申請書」を町福祉保健課に 提出します。

#### ③ 決定通知書の送付

受診予定日の前月に関係書類が届きますので、それに従い受診してください。

### □ 特定健診を受けた後は?

健診結果説明会と特定保健指導で皆さんを支援します。

#### 健診結果説明会

特定健診を受診された方に、自分の体の状態確認や病気を予防することを目的として、健診結果の説明を行います。

#### 特定保健指導

健診結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、生活 習慣改善による予防効果が期待できる人などを対象に 保健指導を実施します。

特定保健指導の対象者は、リスクの度合いにより「動機付け支援」「積極的支援」に分けられ、それぞれの健康 状態に応じた支援を受けることができます。